

2025 年 9 月 25 日

報道関係者 各位

iPhoneのマイナンバーカード“全機能”を読み取り可能に ～iPhone×iPad活用の本人確認初事例*1、mdoc規格に準拠し商用提供へ～

株式会社フライトソリューションズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一朗、以下 当社）は、本人確認ソリューション「myVerifist（マイ・ベリフィスト）」において、iPhone に搭載されたマイナンバーカード情報を活用した公的個人認証に対応したことに続き、国際標準化機構（ISO）が定めるデジタル ID の標準規格 mdoc*2 に準拠した読み取り技術の開発を完了したことをお知らせします。iPhone と iPad を用いた本人確認は国内初事例（当社調べ）となり、既存顧客向けに 9 月末より評価版の提供を開始、10 月末より商用サービスを開始する予定です。



【iPhone に搭載したマイナンバーカードを専用端末で読み取り、本人確認を iPad で完結する仕組み】

■なりすまし詐欺、被害額 700 億円超—本人確認の見直し急務に

近年、なりすまし詐欺などの本人確認をめぐる社会問題が深刻化しています。2024 年の特殊詐欺の被害額は 717.6 億円、認知件数は 20,000 件を超え*3、なりすましやスミッシング（SMS 詐欺）による巧妙化した手口が増加しています。こうした背景を受け、オンラインでの本人確認方法の厳格化への動きが強まり、2026 年 4 月には携帯電話契約時に「IC チップ読み取りによる本人確認」が原則義務化とする法改正が予定されています。

■解決策としての iPhone 対応の実現性・普及性

一方、政府が推進するデジタル社会の実現に向け、マイナンバーカードのスマートフォン搭載が段階的に進んでいます。スマートフォンという身近な端末に本人確認機能を統合することで、利便性と安全性が高まり、マイナンバーカードの携帯率向上も期待されています。

また、公的な IC チップ読み取り技術を活用した本人確認手段の強化は、行政、医療機関、各種サービス事業者にとって、利便性の向上だけでなく、社会的信頼の確立や安全性の確保にも直結する重要な

取り組みです。

当社は、マイナンバーカードの全機能（公的個人認証、券面事項確認、券面入力補助）を iPhone から読み取れるようにすることで、マイナンバーカードの利用促進と社会実装に貢献します。

■技術対応の概要

myVerifist は、iPhone 上に搭載したマイナンバーカードの情報を、キャッシュレス決済兼用の読み取り端末である「Incredist Premium II/III（インクレディスト・プレミアム・ツー/スリー）」と iPad を用いて安全に読み取る技術設計をしています。今回の mdoc 規格準拠への技術開発により、第一弾で発表している公的個人認証（参照：[「myVerifist」、iPhone 上のマイナンバーカード活用第 1 弾として公的個人認証に対応](#)）に加え、氏名、住所、生年月日などの券面情報の取得にも対応範囲が広がりました。これにより、不動産契約時などで必要とされるマイナンバーカードの券面情報確認にも対応可能となり、厳格な本人確認と業務効率の両立が図れるようになります。

現在、myVerifist は全国のソフトバンクショップや高級宝飾店を扱う店舗で導入されています。今回の機能追加により、iPhone を用いたマイナンバーカードの全機能読み取りが技術的に可能となり、9 月末よりソフトウェアライブラリの提供を予定しています。

店頭での運用開始については、各事業者の準備状況に応じて順次進められる見通しです。

身分証明書	物理証明書	iPhone	確認種別	myVerifist	
				物理証明書	iPhone
マイナンバーカード	○	○	・ 公的個人認証（電子署名・電子契約）	○	○ (2025年7月3日～)
			・ 券面事項確認AP ・ 券面事項入力補助AP ・ 属性証明機能※	○	○ 既存顧客へ提供 ：2025年9月末 商用サービス開始 ：2025年10月末
			・ カード種別チェック	○	○ (2025年7月3日～)
運転免許証 (IC免許証)	○	—	・ 第1暗証番号による読取 ・ 第1暗証番号、第2暗証番号双方による読取 ・ カード種別チェック	○	—
在留カード 特別永住者証明書	○	—	・ 券面イメージ取得 ・ カード種別チェック	○	—
パスポート（国内外）	○	—	・ パスポート番号 ・ 生年月日等の入力による読取	○	—

※マイナンバーカードに搭載されている氏名・住所・生年月日・性別・顔写真などの情報をデジタルデータとしてスマートフォンから読み取る機能

【myVerifist の本人確認対応表（2025 年 9 月時点）】

■今後の展望

公的な証明書のスマートフォン搭載が mdoc 規格で進む中、当社はその技術要件に早期対応により、デジタル ID 分野における本人確認の基盤技術を提供して行政 DX・医療 DX を支える体制を整えました。今後は医療・行政・金融機関などの分野における導入を視野に、誰もがスマートフォン 1 台で信頼性の高い本人確認を行える社会の実現に向け、デジタル社会の基盤づくりに貢献してまいります。

・「iPhone」「iPad」は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。

*1 当社調べ、2025年8月時点
*2 mdoc：Mobile Driving Licence等を含むISO/IEC 18013-5
*3 引用元：2025年5月23日付に警視庁が広報資料として公表：[hurikomesagi_toukei2024.pdf](#)

■フライトソリューションズについて：<https://www.flight.co.jp>

フライトソリューションズは、2010 年 9 月に日本で初めて iPhone を用いたクレジットカード決済ソリューションを提供した電子決済ビジネスのリーディングカンパニーです。2013 年に自社決済端末「Incredist（インクレディスト）」シリーズ、2021 年には国内初の Android 端末でタッチ決済を実現する「Tapion（タピオン）」を展開。オンライン決済および対面決済の両方に対応し、安全性の高い決済プラットフォームを提供する「フライト決済センター」を自社で運営しています。現在はスマートデバイスを活用した本人確認・電子署名・認証ソリューション「myVerifist（マイ・ベリフィスト）」にも注力しています。

■myVerifist について：<https://www.myverifist.com/index.html>

マイナンバーカードをはじめとする身分証明書を活用し、電子署名・署名検証・公的個人認証を実現するシンククライアント型ソリューション。身分証明書の読み取り端末となる「Incredist Premium II/III（インクレディスト・プレミアム・ツー/スリー）」と、操作端末となる iPad を組み合わせ、安全かつ柔軟な本人確認環境を提供します。総務省とデジタル庁の基準に準拠したプラットフォーム事業者認定を取得しており、行政・民間サービスの基盤技術となることを目指しています。

以上

◆ 本件に関するお問い合わせ ◆

株式会社フライトソリューションズ

担当： 松本 隆男 / 金（こん） 浩樹

電話： 03-3440-6100

FAX： 03-5791-2241

e-mail：info@flight.co.jp